

学校経営推進費 事業計画書

1. 事業計画の概要

実施課程名	全日制の課程
取り組む課題	生徒の自立支援
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育自己診断アンケートの満足度の向上。 ・学校生活における、児童生徒・保護者の満足度の向上（運動や肥満についてのアンケート）。 ・卒業後の進路先への定着率の向上。
計画名	～TOPP～高槻からオリンピック選手を～ 高槻オリンピック・パラリンピックプロジェクト

2. 事業計画の具体的内容

学校経営計画の 中期的目標	<p>卒業後の支援のある自立生活をめざしたキャリア教育の推進。</p> <p>①小学部の段階から、障がいの特性や発達段階に応じてキャリア教育の推進を図る。</p> <p>②基礎的な体力の向上と豊かな心を育むための児童生徒の活動内容追求する。</p> <p>ア 運動や遊びを通じて基礎的な技能を獲得し体力を向上させる。</p> <p>イ 肥満予防の観点から食育を推進する。</p>		
事業目標	<p>①まず本校の立地条件として、鉄道に挟まれ、住宅街に立地していることから、気軽に校外に出かけることが難しい。さらに一昨年には、創立50周年を迎え、校内環境も既存の遊具や用具も老朽化している。この中で、子どもたちの運動の量的・質的な不足を通常の授業だけでカバーすることかなりの困難さを感じている。</p> <p>②知的障がい者の体力レベルは健常者と比較して40～60%レベル、青年期の知的障がい者の体力レベルは健常者の60%レベルとされている。（個々の能力には差があるが）また、若年時からの低体力が、青年期からの作業成績と加齢の影響について関連していることも示唆されている。さらには、「身体機能と体力」と「職業能力」との関係があるとされている。</p> <p>③知的や、発達の遅れのある子どもは上手くからだを使いこなせないことで、友だちとの関わり方や、人との距離感を上手く保てない子どもがたくさんいる。キャリア教育が問われる昨今において、こうした子どもたちの「人との関わり方」や「運動の仕方」「からだの操作の仕方」「様々な運動体験による成長・発達」に視点を置いて本事業に取り組みたいと考えている。</p> <p>④本事業を立ち上げることで、子どもたちが主体的に安心して気軽に活動できる環境を整え、計画的な教育活動を進めていくことで、運動不足を解消する取り組みを通して「からだづくり」を図り、「肥満防止」「生きる力」のベースとなる心身を育み、子どもたちの生涯のキャリア発達を支える基盤ができるようにしたいと考えている。</p> <p>⑤幼少期からの「からだづくり」についての必要性を我々教員がもう一度考え、子どもたちに自己実現や自己肯定感を持つことができるように計画を進めていきたいと考えている。</p>		
取組みの概要	導入・整備する 設備・物品	大型遊具（肋木、梯子、ジャングルジム、登り棒、すべり台、クライミングウォールなど）	
	取組内容	前年度	<p>①朝のランニング・遊具・用具を用いて個々の記録を取り、児童生徒の体力向上のための授業を実施した。</p> <p>②校外での活動を増やし、子どもたちが主体的にからだを動かすことができる環境の提供を行った。校内の様子とは違い、遊具が多いため、楽しんで安心して使うことができた。ただ、校外に出る際の安全面には配慮が必要であった。</p> <p>③校内の大型遊具は点在しているため、子どもたちが順番を待つなどのルールを設定したが、その定着は難しかった。</p>
		初年度	<p>①大型遊具を設置する。</p> <p>②学校全体を通して、「からだづくり」に取り組み、子どもが主体的に運動ができる環境を整える。</p> <p>③独自のアンケートを作成し、実施する。（子ども・保護者向けに実施）</p>
		2年目	<p>①地域（作業所や事業所含む）に向けて、校内での取り組みをホームページを更新し発信する。</p> <p>②授業の中でも大型遊具を活用し、全校児童生徒の主体的な「からだづくり」を推進する。</p> <p>③独自のアンケートを作成し、実施する。（子ども・保護者・教員向けに実施）</p>
		3年目	<p>①地域校との交流で大型遊具を利用した子ども同士の交流を実施する。</p> <p>②独自のアンケートを作成し、実施する。（子ども・保護者・教員向けに実施）</p>
	取組みの 主担・実施者	<p>取組みの主担：体育科教員</p> <p>取組みの実施者：全校教職員</p>	
成果と 評価 指標 方法	初年度	<p>①独自のアンケート（肥満や運動について）を作成し、実施する。（子ども・保護者向けに実施）</p> <p>②学校教育自己診断による評価満足度の向上。（75%）</p>	
	2年目	<p>①独自のアンケート（肥満や運動につて）を作成し、実施する。（子ども・保護者・教員向けに実施）</p> <p>②学校教育自己診断による評価満足度の向上。（80%）</p>	
	3年目	<p>①学校教育自己診断による評価満足度の向上。（85%）</p> <p>②卒業後の進路先への定着率の向上。</p>	

3. 事業費

事業費総額	3,693,600	円
-------	-----------	---

積算内訳

科目(節)	番号	内訳	1年目	2年目	3年目	単価	数量	金額
1 報償費	1							
	2							
	3							
							小計	
2 旅費	1							
	2							
	3							
							小計	
3 消耗需用費	1							
	2							
	3							
							小計	
4 維持需用費	1							
	2							
	3							
							小計	
5 役務費	1							
	2							
	3							
							小計	
6 委託料	1							
	2							
	3							
							小計	
7 使用料 及び賃借料	1							
	2							
	3							
							小計	
8 備品購入費	1							
	2							
	3							
							小計	
9 工事請負費	1	特注大型総合遊具C型(直接工事費)						¥2,650,000
	2	共通費						¥770,000
	3	消費税						¥273,600
							小計	¥3,693,600
10 負担金・補助 及び交付金	1							
	2							
	3							
							小計	
							合計	¥3,693,600